

平成 25 年度 京都市母子保健に関する意識調査について(喫煙状況)

1. 調査概要

○ 調査の目的

「京都市未来子どもプラン」の次期プラン(平成 27 年度～)に盛り込む新たな母子保健計画を策定するための基礎資料として活用するために調査を行った。

○ 調査期間 : 平成 25 年 8 月 15 日から同年 9 月 27 日まで

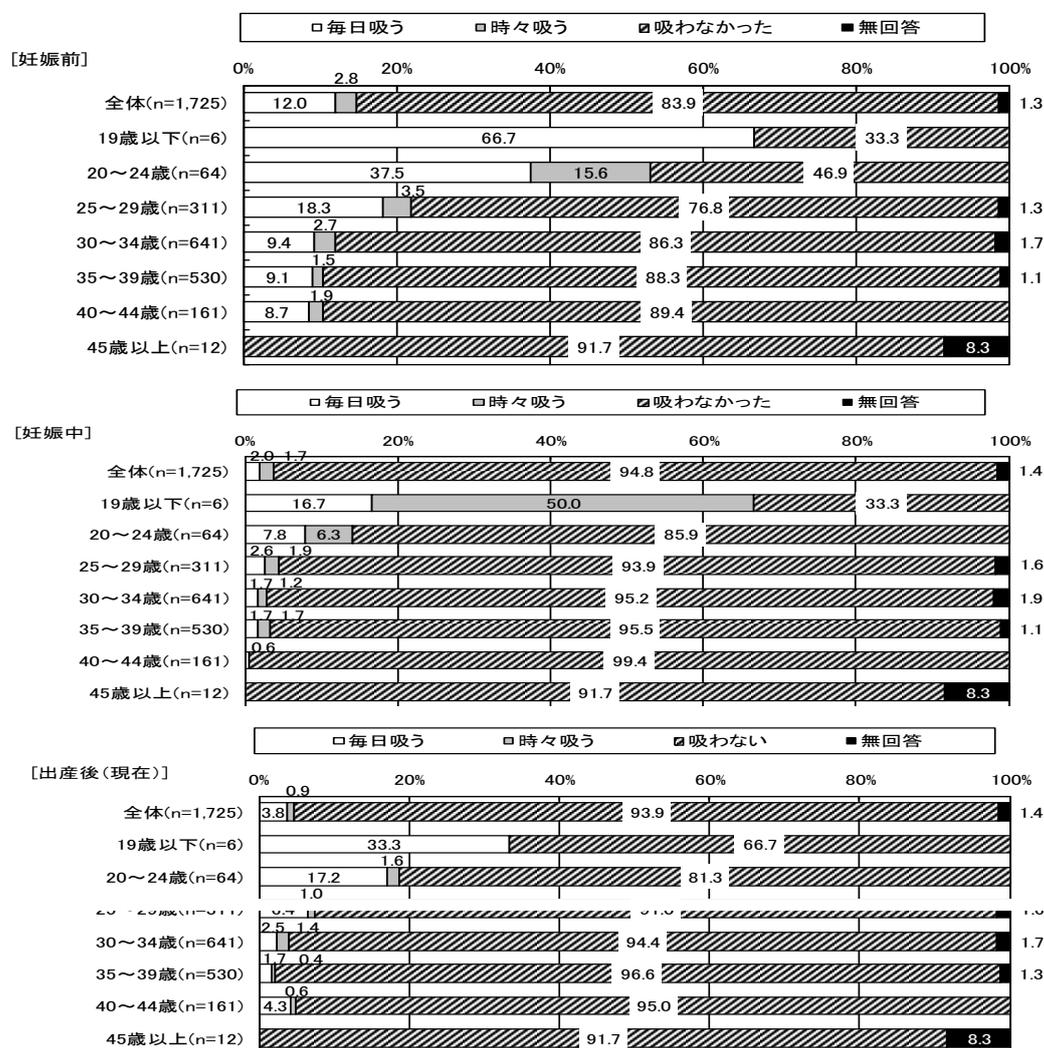
○ 調査対象者 : 平成 25 年 8 月 15 日から 9 月 20 日の間に保健センター・支所における乳幼児健康診査(4 か月児, 8 か月児, 1 歳 6 か月児, 3 歳児)に来所した保護者

○ 調査方法 : 保健センター・支所における乳幼児健康診査会場でアンケート票配布・郵送回収(無記名回答)

2. 調査内容

(1) 母親の喫煙

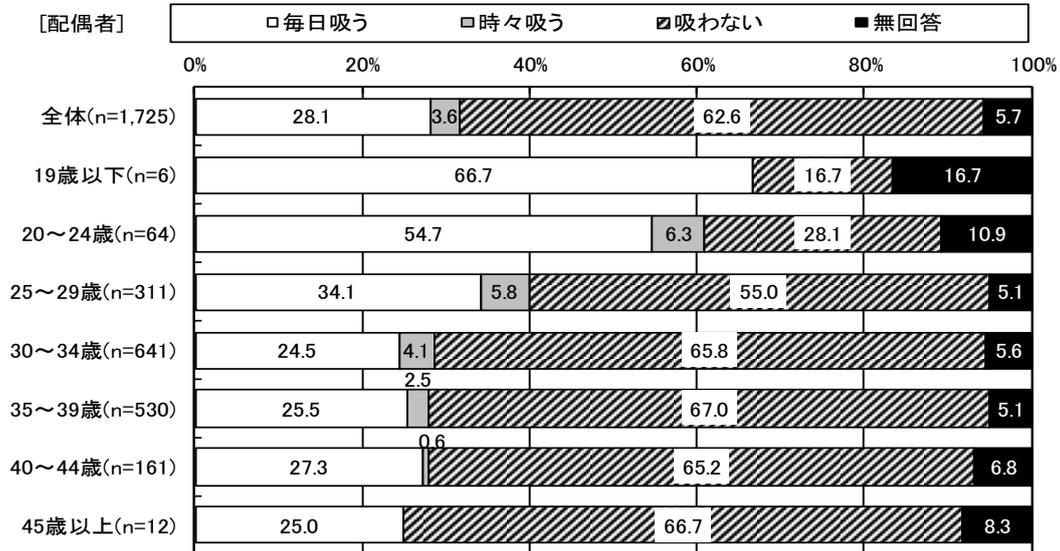
- ・妊娠前は、「毎日吸う」が 12.0%であり、平成 20 年調査の 15.5%と比較して減少しているが、19 歳以下の「毎日吸う」は、66.7%を占める。
- ・妊娠中は、「毎日吸う」は 2.0%であり、妊娠前と比べて減少しているが、19 歳以下の「毎日吸う」「時々吸う」を合わせると、66.7%を占める。
- ・出産後は、「毎日吸う」が 3.8%であり、妊娠中と比べて増加している。19 歳以下の「毎日吸う」は、33.3%を占める。
- ・いずれの時期においても 19 歳以下の喫煙率が高く、若年女性に喫煙率が高い傾向がある。



(2) 同居人の喫煙

【配偶者】

- ・「毎日吸う」「時々吸う」を合わせると 31.7%であり、平成 20 年調査の 34.7%と比較して減少している。
- ・母親の年齢が 19 歳では「毎日吸う」が 66.7%と特に高い。
- ・母親の年齢が若いほど、配偶者の喫煙率が高い傾向にある。



(3) 子どもと同伴して飲食店や宿泊施設などを利用する際、禁煙施設（又は禁煙スペース）を確認しているか

- ・禁煙施設または、禁煙スペースを選ぶ者は、93.1%である。

